インプラントで審美性とかむ機能を回復
患者さんの自信と笑顔を取り戻す

ナビ画像をリアルタイムに確認しながら治療

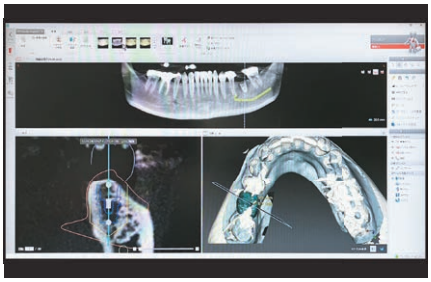
親子三代にわたり、地域の歯科医療に携わって約半世紀。以前から力をいれているのが、失った歯の機能を回復するインプラント（人工歯根）治療だ。

事故、ケガ、また虫歯や歯周病などで歯を失った場合、治療法は「ブリッジ」「入れ歯」「インプラント」のいずれかとなる。しかしブリッジは欠損部の両隣の歯を削らねばならず、結果的に健康な歯をも弱め損なう危険性をはらんでいる。また入れ歯は固い物を噛むのに不安を覚え、見栄えや口臭を気にする人も多い。

その中でインプラント治療では、あごの骨に金属の支柱を埋め込んで人工歯を固定するため、他の歯に負担をかけずに天然歯と同じような噛む力を取り戻すことができる。見た目も自然で、普通に歯磨きができるので手入れもしやすいのが特長となる。

「最近の傾向では比較的若い人が前歯1本だけのインプラント治療に訪れる例が増えた」と江畑院長。一般的に前歯のインプラントは、その要求される技術力や審美性の要求度からも難しい施術とされており、CTなどしっかりとした設備を備えている必要があった。しかし、同院ではインプラント手術ナビゲーションシステム「X-Guide」を導入したことにより、手術中にドリルの位置をリアルタイムに追跡し、インプラントの埋入方向、角度、そして深さの精度と正確性をさらに向上させることが可能となり、より万全の態勢で臨むことができるようになった。

「この治療は保険適用外ですが、元気な歯を残したいという方々からのご依頼がかなり増えてきています」と江畑院長は語る。



「X-Guide」導入により、精度と正確性がさらに向上

理事長 江畑　隆史
院　長 江畑　典幸（写真）

1996年日本歯科大学卒業。日本学術振興会特別研究員、北海道大学大学院歯学研究科修了（口腔外科学）、カナダトロント大学留学を経て歯科医院勤務。2004年江畑歯科クリニック院長に就任。日本口腔インプラント学会会員。歯学博士。（一社）苫小牧歯科医師会会員。YAGレーザー臨床研究会会員。

医療法人社団　江畑デンタルクリニック **江畑歯科クリニック**
☎(0144)33-3999
苫小牧市表町1丁目2番19号
←ホームページはこちらから

診療時間／
月･火･木･金／8:30～12:00　13:00～18:00
水･土／8:30～12:00
休診日／日･祝日

歯科・歯科口腔外科